

## 研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 18-012

- ① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）
  - ・ 研究課題名： 悪性脳腫瘍の新たなバイオマーカー及び分子標的の探索とそれらの臨床応用に向けた多施設共同研究による遺伝子解析
  - ・ 目的： ①新たな脳腫瘍関連分子マーカーの発見②既知も脳腫瘍関連分子マーカー検出の簡略化、キット化③脳腫瘍に対する新たな分子標的薬の開発④脳腫瘍診断画像と分子情報との関連性の解析
  - ・ 研究期間： 病院倫理審査委員会承認日～2026年 3月31日
  
- ② 利用し、又は提供する試料・情報の項目
  - ： 脳腫瘍組織、末梢血液、脳脊髄液、脳腫瘍診断画像
  
- ③ 利用する者の範囲
  - ： 埼玉医科大学国際医療センター、国立がん研究センター研究所、国立がん研究センター中央病院、大阪市立総合医療センター、大阪医療センター、群馬大学医学部附属病院病理部、山形大学医学部器官機能統御学講座腫瘍分子医科学分野（北中千史教授）、東京大学大学院医学系研究科細胞情報学分野（間野博行教授）、慶應義塾大学先端生命科学研究所（曾我朋義教授）、株式会社エスアールエル、Leica Microsystems（オランダ）、第一三共株式会社及び第一三共RDノバーレ株式会社
  
- ④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称
  - ： 埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科  
安達 淳一